

スポーツ かわさき

No. 29



川崎市体育協会

中野一雄副会長逝く 川崎市スポーツ界に 多くの業績を残して



本市体育協会にあって、永年にわたり副会長を務められ、市体育スポーツ界に多大な功績を残された重鎮、中野一雄さんが昨年10月31日、逝去せられました。行年79才。葬儀は11月3日、川崎市砂子町にある宗三寺で行われましたが、先生のご冥福を祈って、体育スポーツ界をはじめとし、市各界各層から多数の方々が参列されました。

先生はテニス一筋55年、昭和27年の宮城国体に県代表として出場以来、3年連続国体出場を果たしたのを皮切りに、本市ならびに県テニス界・体育界の向上発展のため献身的に尽力をされて来ました。県と市より体育振興功労賞を授与されたのを初めとし、昭和59年に勲五等双光旭日章受賞。昭和62年度には川崎市文化賞を受賞されたあとも、後進指導のために精力的な活動を続けてこられ、その逝去は誠に惜しまれるところであります。ここに謹んで氏のご冥福をお祈りいたします。

中野一雄氏告別式弔辞

川崎市体育協会副会長
谷口恭男

本日ここに、中野一雄さんの葬儀が執り行われるにあたり、ご霊前に謹んで弔詞を捧げ、深く哀悼の意を表します。

中野さん、あなたの訃報に接する前日にお会いしたとき、私に何か語ろうとしましたね。言葉になりませんでした。おそらく、私と約束したことを言いたかったのではないのでしょうか。

平成10年の神奈川国体までは絶対頑張ると。

思えば、あなたとは、ずいぶん長いお付き合いでした。

昭和23年に川崎市体育協会を設立したときの大変な苦勞、昭和30年の神奈川国体での献身的な活躍、本市のスポーツ振興審議会委員に就任してからは、テニス協会の指導者としての重責を果たすかたわら川崎市のスポーツ全般にわたってご尽力をいただいていたわけでありました。

さらに、川崎市体育協会副会長の要職にあり、

私の理事長時代には何かとご助言をいただきながら私を助けてくださいました。

また、私が行政にいた30余年、あなたとは立場こそ違えスポーツを振興、実践することを目的に本市のスポーツ界を引っ張ってこられました。その功績に対し、昭和62年にはスポーツ界の代表として、川崎市文化賞を受賞されましたことは、この上ない喜びでありました。

私も酒が好きだったこともあり、あなたとはとても気が合い、スポーツ談義に花を咲かせましたね。

私にとって、あなたは、すばらしい、よき先輩であり友人でありました。

私たちの長年の夢だった総合体育館の建設も決まり、体育協会の財団化に向かって本市のスポーツ界全体で取り組んでいるさなかに、中心的役割を果たしているあなたを失ったことは誠に残念でなりません。

しかしながら、これらを実現することが我々残された者の務めと肝に命じてがんばってまいります。

中野さん、どうぞ、安らかに、お眠りください。

中国、瀋陽・北京を訪ねて

理事長 日野原 守
副理事長 作間 牧夫
常任理事 永井 日出男

当市の姉妹都市である中国瀋陽市からの招きで、川崎市体育協会としては初めての、スポーツ指導者海外研修として中国に派遣された。

北京・瀋陽両市の体育施設の視察をはじめとして、体育指導者との交流や、また今後の川崎市・瀋陽市との国際スポーツ交流のあり方などについて話し合い、十分な成果が得られたように思う。

以下はその報告である。

平成3年11月5日 心細かった北京の到着ロビー

成田発10時、JAL781便で定刻通り出発、快晴。穏かな出発であった。

北京にも予定通り到着。無事通関を済ませロビーに出たが、そこに出迎えてくれる筈の王晶瑩さんの姿がない。成田と異なり狭い到着ロビーにもかかわらず、彼の姿はなく、到着の人々のほとんどが去ってしまったのになお彼は見えない。次第に心細くなってくる。

待つこと30分、王さんの車から降りる姿を見た時は本当にホッとした。何か、車のトラブルがあって遅れたとのことである。早速、体育運動委員会の肖紀善主任（部長）を紹介されたが、小柄でとても感じの良い印象の人であった。

すぐに瀋陽行きの便に乗換えるのだとばかり思っていたが、なぜかその便が欠航で、次の19時55分発まで待たなければならぬということであった。

時間待ちの間に、アジア大会が開催されたところの北京の主競技場および選手村（現在はアパートになっている）が、20分程の所にあるということで見学させて貰うことにした。昨年アジア大会のために建設されたもので、陸上競技場・室内水泳場・体育館などを視察。ちょうど夕刻で、今にも降り出しそうな雲行きから薄暗くなった館内の

ロビーには、たくさんの個人商店が並んでいて、いろいろな商品売っているのが目に入った。公園の中に競技場があるので、結構人の出入りは多いようである。

北京空港に戻り搭乗手続き。21時に瀋陽に着く。空港には大勢の方が出迎えてくれた。9月に女子バスケットボール代表団として来川された体育運動委員会の張文普さん、選手の閻（エン）さん、張さん。そしてやはり体育運動委員会のメンバーで昨年来川された呉さん、孟さん等、まことに温かい歓迎であった。

11月6日 生徒600人に先生・コーチが250人、

サッカー室の幼児用ベッドで二度ビックリ
一夜明けた午前9時、瀋陽市役所を表敬訪問。出迎えの艾延雋（アイ・ティジュン）副市長に訪問の挨拶と、招へいのお礼を述べる。



次に体育運動委員会を表敬訪問する。この時わかったことだが、9月に来川した女子バスケットボール代表団の中に、運動委員会主任の林樹賢さんの夫人がいたことを知らされ大変に驚かされた。王麗君さんがその人で、夫人から報告を受けているせいか、林主任ほか幹部の皆さん方も非常に親しみのある話し方で、温かい出迎えぶりであった。



午後、瀋陽市体育専門学校を視察。馬生明校長の案内で、学校システムの説明を聞いたあと、実際の練習風景を見学した。

最初に室内陸上競技場に案内された。折しも、200 mのトラックでは、中・高校生が20 Kmのランニングの最中で、男女一緒に同じペースで練習していたが、この時15才のひとりの少女を紹介された。この少女の記録は、ジュニアクラスでは世界のトップレベルで、アメリカの競技会に近く出場するそうである。



ここではまた、競歩の選手も男女一緒になって速いペースで練習をしており、また110 mのハードルが可能なコースも設けられているほか、フィールド競技もできるようにになっていた。

学校にはこのほか卓球館・新体操室・体操館・サッカー室などがあり、主として小学生が中心と

なって練習に励んでいた。驚いたことには、この学校の生徒数600人に対して、先生とコーチ等が250人いるということである。つまり、2～3人の生徒に1人の割合でコーチがついて指導しているわけで、とりわけ体操などは、全くマンツーマンで指導しているということであった。



サッカーは幼児期からボールに親しませているようで、当日は雨だったので、練習は室内でのボール蹴りであったが、奥の部屋には休憩用のベッドまで用意されており、その配慮には大変ビックリさせられた。

学校を去る時、外は雪に変わっていた。

11月7日 昼食は何十種類もの餃子の中の代表8

朝のうち、雪景色の美しい北陵公園を見物。皇帝のお墓まで幾重もの門をくぐり、やっと辿りつけるといった広大さである。門の前では昔の服装で記念写真が撮れるようになっていて、若い男女に人気集中していたのは、どこの国でも同じだと感じた。

昼食は瀋陽で一番の老辺餃子館。何十種類もの餃子の中から、代表的なもの8種類が出されたが、いずれも噂にたがわず素晴らしい美味。3人とも十分に満足させられた。

この後、体育運動委員会の林主任、肖主任など幹部6人と2時間半にわたり懇談。両市の体育の実情を説明しあったり、また今後の両市のスポー

ツ交流のあり方について話し合った。

サッカー・バスケットボールの交歓が可能

話し合いの内容としては、基本的には、交互に訪問し合い、スポーツを通して両市の交流をますます親密なものとするということで一致。来年はぜひ川崎市のスポーツ代表団を送り込んで欲しいと要請される。



受け入れ可能な種目としては、サッカー・バスケットボール・バレーボールが挙げられたが、この種目は瀋陽市で大変盛んなスポーツだそうで、できればこの3種目の中から決めてほしいとのことであった。昨年の東芝サッカーチームは素晴らしい試合を見せてくれ、大成功をおさめることができたが、役員団の中に、市行政の体育関係者を配慮してほしいと言っていた。

11月8日 パトカーの先導で水洞を見学に

80 Km余離れた本溪市にある水洞を見学することになった。肖主任の特別のはからいでパトカーの先導で目的地に向う。瀋陽市の友人として特別に配慮して下さったものだが、午後1時からの昼食に間に合うようにと、市の公安局長からの命令でパトカーが配車された模様である。

本溪水洞は奥行3 Kmもあるそうで、中は川にな



っていて船での見学である。暗い水洞の中を船で廻るのは冒険の世界に入り込んだような気分であった。5月に瀋陽市を訪問した高橋市長もこゝを見学しているそうである。

予定通り、午後1時に瀋陽に戻り、公安局長を交えて、漢民族が経営するやき肉店での昼食。犬の肉（こちらでは高級な食事）・蛙など……。

瀋陽市最後の夜は、体育運動委員会の林主任・肖主任を中心とした20人程の幹部の方々のお別れパーティとなった。呉さん・孟さんも出席しての楽しいひと時であった。

11月9日 大勢の見送りの中、北京へ

7時前に朝食をすませ、急いで瀋陽空港に向う。空港には、運動委員会の張さん、呉さん、孟さんなど、早朝にもかかわらず見送りに来て下さっていた。8時30分発、北京行きに搭乗するために慌ただしく、十分なお礼のあいさつも出来ずそこそこにお別れしたのが心残りであった。

北京での3日間は肖主任、通訳の王さん、旅行社の高さんの案内で、気楽な旅が続く。

最初に、近くの天壇公園を見学。その美しさに感嘆。

名物の北京ダックでの昼食のあと、北京でも有数の首都賓館（キャピタルホテル）へ案内される。一流のホテルで、室内の調度品、設備など立派なもので、我々に対する気のつかいようは相当なもので、恐縮の限りであった。

11月10日 「万里の長城」へ

楽しみにしていた「万里の長城」へ約2時間かけて到着。日曜日と重なったせいか、見物客が長蛇の列でごった返していた。1時間ほど見学。この巨大な長城が6 Kmも延々と続くと思うと、たゞあきれるばかりである。途中、日本語で「ドロ

ボウを注意」(原文のまま)と書いてある看板が何か所かにあった。いかに日本人の旅行者が多いかがわかっていうものである。

友誼商店でのショッピングは、電卓を片手に肖主任、王通訳を頼りに買物をしたが、店員の対応はあまりよくない。国が経営するだけに、日本で考えているようなサービスは無理なのかもしれない。

毛皮製品は豊富で安い、タダ見るだけ。またヒスイなど宝石類は、日本に比べれば確かに安い、良い品はやはりかなりするようである。

2時間余のショッピングのあとは、中国での最後の晩餐会ということで肖主任の提案で、羊のシャブシャブをどうしても食べさせたいということ。7・8種類の調味料を自分の好みにあわせて作るのだが、口では言い表しようのない複雑な味だった。

11月11日 北京故宮は瀋陽故宮の10倍の大きさ。

あの有名な天安門広場へ9時頃に行ってみたが、

もうすでに人、人、人で、首都北京だけのことはあると思った。中国全土から集まるそうで、いつものことのようなのである。

天安門から故宮へ。こゝにも日本語の案内板があり、見学コースが三つあるそうだったが、中央のコースを案内される。その規模たるや瀋陽故宮の10倍はあるそうで、夢中で写真を撮りまくる。時間があまりないのが残念であった。昼食後、北京空港へと向かい、肖主任・王さんに心からのお礼を申し上げ日本への帰途についた。

最後に、この一週間、瀋陽市の招きで視察に行ったが、瀋陽市側の温かい配慮には本当に感謝の念を禁じ得ないものがあった。

今後、両市のスポーツ交流を通じて、相互理解と友好をますます増進させ、ひいては川崎市民のスポーツ振興に大なる寄与ができるよう努力して行きたいと思う。

(文責 永井 日出男)



艾副市長主催パーティーにて



瀋陽市街



ストレッチ講座(4) ストレッチングで 柔軟性を高める

川崎市中原保健所長 野田晴彦

(1) スポーツによる柔軟性の必要度の差

何種目かがセットになった体力テストの中には必ず一つは柔軟性を測るテスト(長坐位体前屈・背中握手など)が入っています。柔軟性=体力と考えられることは、直観的にはやや抵抗があるかも知れませんが、運動機能の良し悪しを左右する要素の一つであることは明らかです。

一般に体力テストは、出来れば出来るほど良い評価がもらえます。成人になってからの体力は、平均的には年齢とともに少しずつ低下していきますから、同年齢の人よりも良い結果を出せれば、体力年齢が若い、と言うこともあるわけです。ところが、柔軟性に限って言えば、身体は柔らかければ軟いほど都合が良いとは言えません。身体を支えている組織の主役は骨格ですが、靭帯・筋膜・皮膚などに広く結合組織という繊維成分があって、これがある程度は遺伝的に身体の柔軟性を決めています。遺伝的な病気の中に、手の中指の先が手首の背面まで付いたり、皮膚がゴムの様に伸ばせたりするものがありますが、血管がもろかったり、体重を支え切れないなどの障害が生じてし

まいます。

柔軟性が重視されるスポーツは多くあります。体操競技・フィギュアスケートなどは代表的ですし、水泳では両手を伸して揃えて、360度回せる肩の可動範囲が必要です。ソウルオリンピック100mの背泳金メダリストの鈴木大地選手が足を伸して坐った姿勢で足の裏を床にべったり着けることが出来ることは有名ですが、これは努力なしで最初から出来た本人の素質です。その一方で鈴木選手の膝は逆くの字に10度ほど曲がる(過伸度)ので、これも水をかくには好都合です。しかし、もし鈴木選手が陸上を走るとすると、この膝は逆に非常に不安定になって、故障しやすいのは明らかです。一般の人では、足首が柔らかいために捻挫を起こしやすい人が相当いると思われます。走り幅跳びでは、足首が左右にブレないようにテーピングで固定した方が、踏切りの力が大きくなることも知られています。フィギュアスケートや新体操では大きく上体を反らして足先を頭の上まで持って来る演技もありますが、そのために腰痛をかかえている選手も少なくありません。高度な柔軟性が必要なスポーツには、同時に大きな危険を伴っているのです。

(2) 柔軟性を高めるポイント

柔軟性にも素質の部分はありますが、ストレッチングを上手に使えば、必要な柔軟性の多くはつけることが出来ると考えられます。柔軟性を高め

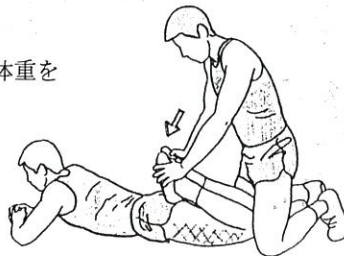
① 大腿後面のストレッチング

補助者は腕で支えて体重の掛け具合を調節する。



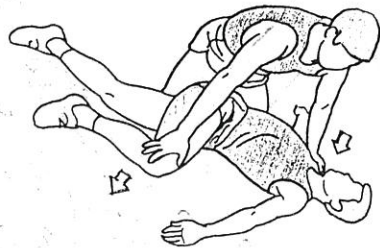
② 大腿前面のストレッチング

踵を尻に押しつけるように体重を掛けていく。



③ 臀部(横)のストレッチング

補助者は左手で右肩が上がらないように押さえて、右膝を押し下げる。



ることを目的としたストレッチングを効率的に行なうには、以下のポイントを守りながら進めて下さい。

① 伸ばされる筋肉のコンディションを整える

筋肉が温まっていなかったり、疲れていたりすると、十分なリラックスと脱力、集中が出来ません。本格的なストレッチングの前にはウォーミング・アップも必要ですし、マッサージなどで筋肉をよくほぐしておくことも必要です。ストレッチされる筋肉は、できるだけ力を抜いて、伸ばされていることが大切です。痛みが出るような場合には、それ以上のストレッチングは勧められません。

② 時間をかけて、1日に2～3回行なう

伸ばされた部位が、その状態で自然に感じられるように時間をかけて（長くて1～2分）保持します。これを2～3回行ない、更に1日の中で午前と夕方など2～3回行ないます。柔軟性を維持する目的であれば、1日1回、重要でなければ3日に1回で十分ですが、1週間もストレッチングをしないでいると、一度ついた柔軟性も相当元に戻ってしまいます。

③ 体重、他人の力を利用する

コンディショニングのためのストレッチングは主に姿勢を作ることが大切でしたが、そこに少しずつ力を加えることによって、ストレッチングの効果は大きくなります。ここで決して忘れてはな

らないことは、加える力のコントロールは、ストレッチされる本人が行なうことです。他の人に押しってもらう時でも、本人が、「もう少し」とか「少し緩めて」とか合図をしながら行ないます。深呼吸をして、筋肉は完全に力を抜いておくことも大切です。補助して力を加えている人は、力の入れ方を急に強くしたり弱くしたりせず、常にじわっと変化させます。これが守れない人にストレッチングの補助を頼んではいけません。

(3) 補助つきストレッチングの実際

どんなストレッチングでも補助をつけることは出来ますが、補助する人は、ストレッチされる人よりもストレッチングについて良くわかっていなければうまく行きません。

大腿部・臀部を中心に、①～⑦を図で紹介しますが、補助者をつける最大の利点は、ストレッチされる人が十分に力を抜いてリラックスした状態でストレッチングが行なえることにあります。

◎ ストレッチングの参考書（毎回紹介します）

『デイリーストレッチ体操』安田矩明他編著
大修館書店 1981 ¥1,300

日常生活から各種のスポーツまで、ストレッチングの幅広い応用範囲が示され、ポイント説明もきめ細かく入っています。ストレッチングの理解を深めるのに良い一冊と言えます。



石井選手(市役所)がV2! 第6回市民マラソン大会

晩秋の多摩川路をかけぬける第6回川崎市民マラソン大会が、平成3年11月17日(日)好コンディションの中、約2000人の参加者によって行われた。

午前10時に高橋市長の出発合図によりスタートした20キロの部では、このところ進境著しい石井選手(市役所)が自己の持つ大会記録に迫る好記録で第5回大会に続き2連覇を達成した。

また、10キロの部には、11月3日に川崎スポーツ賞を受賞した山田敬敏さんを始め、市内企業・官公庁・高校の有力ランナーから、ジョガーや高齢者まで約1,500人が出場し、心地よい汗を流した。

○ 20キロの部で優勝した石井選手(市役所)談
「前回に引続き優勝することができて、とてもうれしいです。できれば、大会記録を更新したかったのですが……………」

目標は、20キロを65分台でコンスタントに走ることです。練習は、朝と昼休みに合わせて1日20キロぐらい走っています。

2月に行われる都市対抗駅伝では、川崎市の代表選手として恥ずかしくないよう、全力を尽くしたいと思います。



(石井選手)

上位の記録は次のとおりです。

- | | |
|----------------|-----------------|
| ●男子20キロの部 | ●女子20キロの部 |
| 35歳以下 | ① 榊山美智子 1:30:55 |
| ① 石井徹治 1:05:10 | ② 三谷冷子 1:33:34 |
| ② 高柳昌夫 1:10:38 | ③ 阿部裕子 1:36:09 |
| ③ 朝倉 進 1:13:01 | |
| | ●女子10キロの部 |
| 36～49歳 | 35歳以下 |
| ① 横尾和夫 1:09:07 | ① 湯本恵美子 41:29 |
| ② 武笠和師 1:10:42 | ② 八木彩子 45:50 |
| ③ 中村 実 1:11:09 | ③ 久保田尚子 46:45 |
| | 36～49歳 |
| 50歳以上 | ① 高橋母美子 43:23 |
| ① 鈴木良三 1:12:45 | ② 行場さえ子 43:29 |
| ② 荒木和男 1:13:14 | ③ 桑原裕子 43:55 |
| ③ 木村富昭 1:13:47 | |
| ●男子10キロの部 | 50歳以上 |
| 35歳以下 | ① 福間常代 47:26 |
| ① 堀 政美 31:51 | ② 鶴田美智子 48:00 |
| ② 山田保彦 32:15 | ③ 小林裕子 48:01 |
| ③ 菅原雅春 32:49 | |
| | 高校生 |
| 36～49歳 | ① 川辺裕子 35:58 |
| ① 星野政信 33:00 | ② 谷沢伸江 36:28 |
| ② 稲本登美治 33:26 | ③ 宮木あい 37:38 |
| ③ 吉田幹夫 34:13 | |
| | 50歳以上 |
| ① 細谷 進 36:11 | |
| ② 田原兼晴 36:49 | |
| ③ 斉藤貞雄 37:10 | |
| | 高校生 |
| ① 玉野邦彦 31:34 | |
| ② 金子寿雄 31:41 | |
| ③ 菅野泰正 32:05 | |

神奈川国体川崎市 準備委員会設立さる 会長に高橋 清市長

6年後に迫った第53回国民体育大会神奈川大会を前にして、川崎市準備委員会が結成されました。既報の通り川崎市内では軟式野球・バスケットボール・テニス・ハンドボール・ボウリングの5種目競技の実施が決定しておりますが、この大会の成功を期するためには、市内各層各界の総力を結集すると共に、市民各位の一層のご理解・ご協力が必要なわけでありませう。このため、その準備委員会の設立総会が、昨秋10月19日、川崎市産業振興会館1階大ホールで開かれました。



総会には市内各界の代表をはじめとして、一般市民の方々も大勢参加されましたが、全員による協議の結果、高橋清市長を会長とするむね全員で推挙し、副会長には野村敏行川崎市議会議長、栄居義則議会副議長をはじめとして、佐近教育委員長、深瀬・笹田の両助役が選出されました。

委員には市関係者40名、議会関係者20名、県関係者1名、体育・スポーツ関係から33名、学校関係者8名、社会教育関係8名、警察関係8名、宿泊関係2名、医療関係4名、交通・輸送関係4名、産業経済関係7名、市民団体関係5名、労働団体関係から8名と、まさに全市を挙げての体制で国体準備に入ることとなりました。

118万市民参加のもと、第53回国体の成功にむけ、英知と総力を結集し、川崎新時代にふさわしい魅力ある国体をめざすとともに、市民および全国から集う人々の心に残る大会とすること。そして、この大会を契機にスポーツと文化の一層の振興と発展を図り、21世紀への夢と希望に満ちた、創造的で活力あふれる「健康・スポーツ都市川崎」の実現をめざすことを確認いたしました。

国体ものしりメモ

国体のはじまり

昭和21年、スポーツの振興と国民の健康・体力の増進を目標に、京都府を中心とする京阪神でスタート。都道府県持ち回りで進み、昭和63年の京都大会から2巡目に入る。

国体の競技

冬期(スキー等3)、春季・秋季(水泳・陸上競技等38)に分かれて開催されるスポーツの総合イベント。正式競技・公開競技・デモンストレーションとしてのスポーツ行事からなる。39の正式競技の得点を競う、都道府県対抗で行われる。

公開競技

高校野球とスポーツ芸術の2競技

デモンストレーションとしてのスポーツ行事

正式・公開競技とは別に、市民に親しまれているスポーツを、開催地都道府県内の居住者を対象として行われる。広く市民にも開かれたスポーツ行事。

天皇杯・皇后杯

天皇杯は、冬・夏・秋季の3大会あわせての全正式競技の男女総合成績1位の都道府県に、また皇后杯は、女子総合成績1位の都道府県に与えられる。昭和39年の新潟大会から、開催地が天皇杯を取り続けている。

炬火リレー

昭和32年の静岡大会から始まる。翌年の富山大会から、開催都道府県内を広くリレーされるようになった。秋季大会の期間中、開会式場で燃え続ける。

炬火マーク

昭和22年の石川大会から使用される。火焰をデザインした国体のシンボル。

すばらしき君の記録にわが拍手



第46回 国民体育大会(石川国体)視察記



シンボルマーク



マスコット

石川国体

第46回国民体育大会(石川国体)秋季大会が平成3年10月12日から6日間にわたり、石川県で開催され、川崎市体育協会からも5名の視察員が派遣されました。今回は日程や開催場所の関係で、各種目に分かれて現地視察を行ないましたので、私の所属するハンドボール競技についてその概略を報告させていただきます。

石川国体は二巡目の第4回目にあたります。この石川県は一巡目は京都に次いで第2回目の開催県で、円に炬火の国体マークや大会歌「若い力」の制定されたのはこの時(昭和22年)でした。そうしたこともあってか、金沢駅に早

日はあいにくの朝からの雨で、ハンドボールの場合屋外から室内への会場変更があり、大変な苦労があったことと思いますが、末端まで日程変更が徹底して、行きとどいた案内がされていたのには感心させられました。



ハンドボールの開会式会場
小松市立末広体育館

朝到着し、北陸線に乗り継いで小松市(ハンドボールと体操、ラグビーなどの開催地)に向う駅ごとにその地で行なわれる種目の大きな標示板と大会のシンボル旗が林立し、大会の盛り上がりを感じさせられました。県内39市町村で32競技が行なわれ、夏季大会と合わせて全市町村が開催地となったそうです。

住民の大会に結集する姿は、随所に見られました。まず駅に降り立つと会場案内のテントが設置され、ボランティアの人達が湯茶の接待にあたり、特に種目別の開会式が行なわれた13



開会式と場内の配置・飾りつけ

ハンドボール競技のメイン会場は小松市立末広体育館でドーム状の円形屋根の収容人員8千人規模(2階固定座席3,500)、1階フロア中央にハンドボールコート1面がゆったりとれる程度のものでした。会場周辺は、川崎の等々力と同様、野球場、プール、陸上競技場等の総合運動公園になっていて、広大な駐車場や、外来者、市民の休憩所としてのテント、記念品売店テントなど10数張が設置されていました。また、屋外試合場が近接する小松市立芦城中学校と同芦城小学校のグラウンドは大変よく整備されていました。開会翌日の14日は前日の雨が嘘のように晴れ、これらの校庭に設定されたコートが日程どおりの時間で使用できたことは、早朝からの総出のコート整備もさることながら、この日のための長期にわたる事前の校庭整備が察せられました。

(ハンドボール協会理事長 野口始男)

滑った、歌った、みんなでたっぷり楽しんだ

市民スキーフェスティバル

蔵王スキー場で開催
1月10日(金)～14日(火)

開講式



↑ 役員・参加者総勢 195 名が集う ↑

晴天に恵まれ、全員で→
地蔵山頂へ！雪不足のため
モンスターの迫力に欠けたが
回りの景色は最高！！
(役員の方々のご苦勞に
感謝いたします。) ↓ →



初心者班

「よっこいしょ！」と
↓ キックターンの練習

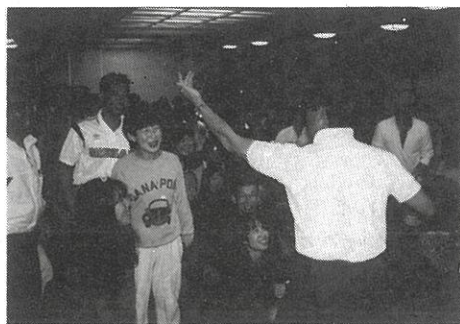


↓ 力強いエキスパート班 (指導員めざして頑張る！)



全体ミーティング
では「カッコー」
のメロディーにの
って和やかに合唱
ブーブ

メェエ
モゥモ
楽しいな!!!



↑ いよいよ仕上の級別テスト！
みんなの見守る中、素晴らしい
滑りで合格、おめでとう！

雪不足ではありましたが、大
きなケガもなく、帰り際に降り
だした雪に心を残しながら、楽
しいスキーフェスティバルは終
了しました。

秋季市民ハンドボール大会



ハンドボール秋季大会高校の部

☆中学生の部

期日 11月3, 4, 9, 10日

会場 西中原中・稲田中・主川中グランド

参加チーム 男子21、女子10

試合形式 予選リーグ戦、決勝トーナメント

結果	男子	女子
優勝	臨港中	西中原中
準優勝	西中原中	臨港中
第三位	中野島中	有馬中
	有馬中	

☆高校生の部

期日 8月26, 27, 28日

会場 県立菅高・県立多摩高グランド

参加チーム 男子18、女子9

試合形式 トーナメント

結果	男子	女子
優勝	多摩高	川崎北高
準優勝	桐光高	住吉高
第三位	百合丘高	新城高
	生田高	生田高

☆一般の部

期日 9月29日、10月6日

会場 県立百合丘高・法政二高グランド

参加チーム 男子10

試合形式 トーナメント

結果	男子
優勝	河田クラブ
準優勝	法二クラブ
第三位	多摩クラブ
	緑クラブ

秋季市民ラグビー大会

1. 社会人の部

年々各チーム共にレベルアップして、試合全体が充実して来た。特に高校OBで作っているクラブチームは、若さに溢れ、キビキビとしたプレーそれを迎え撃つベテランチームが充実して来た。それに当協会が主催する少年ラグビースクールの出身者が高校チームや社会人チームに所属して活躍している姿が見られる様になって来た。

参加チーム 20チーム、参加人員500名

〈準決勝〉東芝浜川崎 60対3 住吉高OB

日石化学 39対6 川崎クラブ(B)

〈決勝〉東芝浜川崎 23対3 日石化学

〈三位決定〉川崎クラブ(B) 28対4 住吉高



2. 高校の部

最近特に注目するチームとしては、桐光学園が部員数も増え、チーム力も相当ついて来ている。

又昨年までは2チームの参加であったが、本年度より14チームになり、ベテランチームと新人チームとの差はあっても、大会全体としては盛り上りのある充実した大会に終止した。

参加チーム 14チーム、参加人員350名

〈Aブロック〉決勝

桐光学園 12対6 県川崎高

〈Bブロック〉決勝

生田高 24対18 県川崎北高



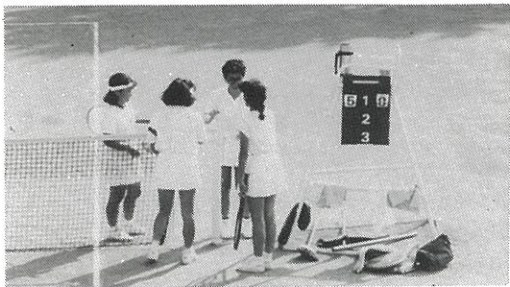
第61回 家庭婦人テニス大会

川崎市体育協会の主催で、上記大会が10月22日から4日間にわたり開催されました。テニスは接触プレーもないので怪我の心配も少なく、数人での練習も可能なことから、ここ数年めざましく競技人口を増やしている。川崎市には等々力や富士見に設備があり、市民に開放している。そのような状況を反映して、この大会にも232組464名の参加を得た。競技人口もさることながら、技術的に高度なラリーの続く試合が随所に見られました。又、全くの初心者もいたので珍プレーが続出する試合もありました。

協会としてもこの大会を続けるとともに、テニス教室なども開催して市民のニーズに答えたいと考えています。

今大会の各組の優勝、準優勝は以下の通りです。

<A組>	優勝 大坪・深田	準優勝 高田・岸本	<B組>	優勝 黒崎・鈴木	準優勝 奥津・中原
<A組>	優勝 市川・長岡	準優勝 北川・岡田	<B組>	優勝 岡部・圓	準優勝 長島・山本



◀ 編集後記 ▶

※スポーツを愛される皆さんは、競技を行う前に準備体操、ストレッチ等を甘く見ないで、十二分に行って下さい。強くなりたと思う人は是非、行って下さい。(菊地)

※世の中平和だからスポーツを楽しめるのか、スポーツを楽しめるから世の中平和なのか。スポーツは世の中の健康のバロメータなのでは？スポーツを楽しみましょう。勝負は二の次にして。(小坂)

※今回の29号はバラエティーに富んだ編集となった。読む、見る、楽しいスポーツ誌が出来上がった。これを機会に進んで屋外に出て、自分自身で楽しんで見て下さい。

賛助会費納入のお願い

財務委員長 古谷 保

当協会の法人化に向けて皆様方の引き続いてのご支援、ご厚情を賜わりたく、よろしくお願い申し上げます。

個人 2,000円(1口) 団体 10,000円(1口)

スポーツかわさき第29号 平成4年2月29日

— 発行所 —

〒210 川崎市川崎区宮本町6番地
川崎市教育委員会体育振興課内

川崎市体育協会(電話044-200-3312)

編集 広報委員会

委員長	左澤 重明(山岳協会)
委員	皆川 敏明(陸上競技協会)
〃	谷口 浩(サッカー協会)
〃	野口 始男(ハンドボール協会)
〃	今村 貞(ラグビー協会)
〃	小嶋 創(水泳協会)
〃	小坂 末吉(バスケットボール協会)
〃	菊地 政宣(卓球協会)
〃	吉田 敏郎(事務局長)

印刷 〒211 川崎市中原区宮内1461-2

秋田印刷有限公司(電話044-766-5650)